

令和4年 6月14日～16日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 資材高騰による市経済への影響について</p> <p>物価高と資材高騰が市経済を直撃している。 市としてどう対応するのか、以下の諸点について問う。</p> <p>① 実態をどう把握しているか。</p> <p>② 国の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を踏まえた対策をどう進めていくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資金繰り支援策 ● 市発注公共工事の適正な請負代金の設定 ● 旅館、ホテルへの固定資産税軽減 ● 燃油高止まりの漁業者支援策 ● 「特別相談窓口」設置 <p>③ 市内各界からの要望についての対応はどうか。</p> <p>④ 足腰の強い地域経済を築くための域内好循環施策と「地域経済振興条例」制定について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 市民の暮らし救済策について</p> <p>市民の暮らしはコロナ禍による長期不況に加え、物価高騰によって困窮度を増している。家計応援施策、救済策が求められている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>① 物価高騰による困窮事態の現状をどうとらえているか。</p> <p>② 国の緊急支援策を鳥羽市としてどう具体化していくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校給食への支援策、給食費軽減等の緊急対策 ● 生活困窮者支援団体助成事業の拡大とフードバンク活動支援対策 ● ひとり親世帯への学用品、生活必需品提供 ● 緊急小口資金償還免除の徹底、生活困窮者自立支援金の求職活動要件の緩和 ● 生活困窮世帯の灯油購入助成 <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 平和施策と事業について</p> <p>ロシアのウクライナ侵略を全世界が糾弾している。鳥羽市議会も全会一致で抗議決議を行った。いま戦争と平和の問題が改めて問われている。</p> <p>そこで以下の諸点について問う。</p> <p>① ロシアのウクライナ侵略に関しての市長の所見はどうか。</p> <p>② 「非核平和都市」を宣言した本市として核兵器使用の脅しはあってはならないと考えるが市長の所見はどうか。</p> <p>③ 戦争の教訓を市民と子どもたちに継承していく事業の推進について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の情勢を踏まえた平和教育の重要性が改めて問われるが推進の方向は ●市民の間でも戦争と平和に関心が高まっている。市としての新たな取り組みの必要性はどうか <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 離島住民及び観光客の医療及び救急体制について</p> <p>鳥羽市において、本土と比較して脆弱な医療及び救急体制は住民及び観光客にとって安心安全が十分担保されているとは言い難い現状がある。新型コロナウイルス感染症が離島においても拡大しつつある今、また高齢化が進む中、救急搬送や罹患者の移送についても体制の強化見直しが必要であると考え。命の課題は何よりも重要であり、喫緊の課題であると考え。そこで、以下の諸点について問う。</p> <p>① 離島の救急体制の現状はどうか。</p> <p>② 新型コロナ陽性と判定された患者の移送方法は。</p> <p>③ 通常の救急搬送における課題と体制はどうか。</p> <p>④ 離島における観光振興に係る安心安全のための消防力強化の財源は。</p> <p>⑤ 離島の医療体制の充実について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バーチャル鳥羽離島病院実証プロジェクト ● 民間の医師確保について ● 旧中村医院の今後の活用について ● 国、関係機関への要望・陳情は <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ コロナ禍における熱中症対策及び教育現場における学びの保証について</p> <p>新型コロナ感染症対策においても新たなフェーズに入り国の対策にも方針が徐々に変わってきている。今後、熱中症が心配される夏場のマスク着用について鳥羽市の考えと、教育現場における方針について、以下の諸点について問う。</p> <p>① 熱中症が懸念されるマスクの着用について国や県の方針は。 ② 保育所・教育現場のマスク着用の方向性はどうか。 ③ コロナ禍の学びの保証について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市営住宅の活用計画について</p> <p>これまで本市は市営住宅を整備し、真に住宅に困っている人への的確な住宅供給を行いながら定住化を促進してきた。しかし、人口減少が続く中、今後は計画的な供給を図り、多様な世帯の居住ニーズに対応した市営住宅の提供が求められている。</p> <p>そこで、以下の点についてきく。</p> <p>① これまでの市営住宅の管理運営について。</p> <p>② 鳥羽市公共施設等総合管理計画及び鳥羽市公営住宅等長寿命化計画における市営住宅の今後の方向性について。</p> <p>③ 市有地売却及び定住応援事業について。</p> <p>④ 今後の市営住宅の活用について。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 物価高騰による学校給食等への影響について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化やロシアのウクライナ侵攻による物価高騰の影響により、学校給食費における保護者負担の増加に繋がらないか、 また保育所にも同様のことが起こらないか懸念している。 そこで、次の点についてきく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校給食の現況等について。 ② 食育や地産地消等の取り組みについて。 ③ 原材料費の高騰による給食等の食材調達の影響について。 ④ 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の活用について。 <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 認知症対策について</p> <p>住み慣れた地域で安心して老後を過ごせる環境づくりは、鳥羽市において重要な課題の1つと思います。高齢化の進展とともに認知症患者も増加しています。認知症施策について次の点についてお伺いします。</p> <p>① チームオレンジの本市の取り組みはどうか。 ② 認知症ガイドブック・パンフレットの作成の考えはないか。 ③ 認知症高齢者個人賠償責任保険事業の導入について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	瀬 崎 伸 一
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市の障がい者福祉施策について</p> <p>鳥羽市の福祉分野においては、種々多様な施策が展開され、その裾野は広く、関係する組織、機関も多い。解決し得る課題、優先して解決すべき課題をより明確にするため、福祉分野の中でも障がい者福祉施策にスポットを絞り、以下の諸点を聞く。</p> <p>①鳥羽市障がい者福祉計画について。 ②障がいサービス分野の状況と課題について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用できる施設について ・施設の利用者数について ・今後の課題について <p><市長及び担当課長></p>			